

びわ湖一周 さんかくセンターめぐり

館内クイズラリー

6月23日(水)から6月29日(火)の男女共同参画週間に合わせて、6月23日(水)から8月31日(火)まで当センターでは、「カチン!」とくる言葉展と館内クイズラリーを開催しました。

館内クイズラリーでは、男女共同参画や当センターに関するクイズに館内を回りながら解答していただきました。

今回は茶亭についてのクイズもあり、晴れの日には茶亭を開放し、自由にご覧いただきました。

また、「カチン!」とくる言葉展では、性別による役割分担意識などに関連して、普段の何気ない会話やメディアから流れてくる情報の中での「カチン!」と

くる言葉を知ることで、無意識であったことを意識していくことの大切さに気づききっかけになりました。今回、応募いただいた中から2点紹介します。



館内展示の様子



館内クイズラリーの様子

「100買ってきて、自由に買い物いけるやろ。」(あやこさん)
 小さい子ども二人連れて、「自由に」ってどういうことかわかる？自由なんてありません。「あれしたい」「これほしい」と言われながら、走りまわると子どもを追いかけながらする買い物って本当大変です。

「女のくせに…」「男やったら…」(ラピスラズリさん)
 何をしても性別は関係ないのにそんなことをいわれたら、やりたいことをがまんしなければいけないように思える。やりたいことをやればいいのに、性別によって変わったら、自分らしさがなくなる。

男女共同参画社会づくり功労者内閣総理大臣表彰 女性のチャレンジ賞受賞しました!

男女共同参画社会づくりに関する内閣府の表彰について、令和3年度は、滋賀県から「男女共同参画社会づくり功労者内閣総理大臣表彰」を株式会社永楽屋 代表取締役の宮川富子氏が、「女性のチャレンジ賞(女性のチャレンジ支援賞)」をしが農業女子100人プロジェクトが6月29日に受賞しました! 本年は新型コロナウイルス感染症の影響により内閣府における表彰式が中止となっており、この度、県において、知事より表彰状等の伝達を8月24日、滋賀県公館にて行いました。

〇男女共同参画社会づくり功労者表彰 宮川 富子 氏(株式会社永楽屋 代表取締役)

<授賞理由>

県内の企業経営者に男性が多い中、中小企業の女性経営者や女性起業家の活躍に向けて、リーダーとして、行政を含め様々な分野で幅広く提言や助言・指導を行っており、滋賀県経済界における男女共同参画の推進に多大な貢献をはたされました。



宮川様と受賞の記念撮影

〇女性のチャレンジ賞(女性のチャレンジ支援賞) しが農業女子100人プロジェクト

<授賞理由>

栽培技術から私生活に関する様々なことで支え合い、さらなる農業発展を目的として、世代の近い農業女子7人で発足しました。その後、県内の女性農業者や消費者とより繋がることを目指し、2018年に会員制度を確立。活動を支援するための「サポート会員」や行政による「特別会員」のほか、「学生会員」も制定し、幅広いネットワークを形成しています。また、スーパーや直売所での常設販売ブース設置による販路拡大や、農業・農村の魅力伝える活動等、多角的に活動されていることが評価されました。



しが農業女子100人プロジェクトのみなさんと受賞の記念撮影

滋賀県立男女共同参画センター “G-NETしが” 所長あいさつ

所長 佐保田 ます美



滋賀県立男女共同参画センターの所長に令和3年4月1日より就任いたしました。

センターは今年の11月で設立35年目を迎えます。本県の男女共同参画推進に向けた拠点施設として、日々、県民の皆様にご利用ご活用いただきながら、各世代、各方面に向けて意識啓発や活動の支援に取り組んでまいりました。

昨年から続く新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、時には利用の中止や変更をお願いすることもございましたが、快くご協力いただきましたことに感謝申し上げます。

さて、長引くコロナ禍は、人々の働き方や暮らし方、価値観に及ぶまで大きな影響を与えていますが、非正規雇用労働者の多くを占める女性が経済的に厳しい状況にさらされたり、無償ケア労働の増加やDVの増加など、これまで抱えてきた男女共同参画の課題も浮き彫りになりました。

改めてジェンダー平等に向けた取組の重要性を痛感する中、センターでは相談支援・意識啓発・情報発信・交流活動支援・起業支援などに、職員一丸となって引き続きしっかりと取り組んでまいり所存でございます。

様々な事情で辛い状況の方も多し中、誰もがまた前を向いて進んでいけるような手がかりをセンターが提供できるように、また、センターに来ていただければ自分をリセットできるような、いつもふうわりとした春風が吹いているようなセンターでありたいと思っています。

男女共同参画社会はきっと笑顔が多い社会です。みんなで笑顔になっていくために男女共同参画社会実現に向けた様々な取組も、コロナ下でも感染防止対策を講じながら工夫して実施し、笑顔の連鎖を広げていきたいと思っておりますので、皆様、今後とも『G-NETしが』をどうぞよろしくお願い申し上げます。

一人で悩まずに/ 女性のつながりサポート事業

日々の生活のなか孤独・孤立で不安を抱えていませんか?一人で悩まず、気軽に「なんでも相談会」や「だれでも交流会」に参加してみてください。いくつかの県立施設では生理用品の配布も行っております。お名前等は問いませんので、お困りの方はお越しください。

なんでも相談会とは…
専門の相談員があなたの悩みをなんでもうかがいます。誰に相談したらいいかわからないことも話してみてください。

だれでも交流会とは…
県内数か所に設置するあなたのための居場所です。誰かに悩みを話すと気持ちが軽くなることも。いつでもお立ち寄りください。

詳しくは
滋賀県HPまたは
社会福祉法人滋賀県社会福祉協議会HPまで

滋賀県HP 女性のつながりサポート事業
<http://www.pref.shiga.lg.jp/ippan/kurashi/danjyosankaku/321009.html>

滋賀県社会福祉協議会HP
<https://www.shigashakyo.jp/>

〇Facebookページ 女性のつながりサポート事業
<https://www.facebook.com/w.support.shiga>
 〇Twitter @w_support_shiga
 〇Instagram @w_support_shiga

Instagram Twitter facebook